

社会と環境に貢献するイノベーションを起こし、
リサイクル建材の業界で国内トップを目指す。



1 リサイクルした廃ガラスを用いたコンクリートで側溝などの製品を製造している 2 砕いたガラスびんを、実際の砂と同じような粒子の配合にして用いる 3 廃ガラスをリサイクルした「Gブロック」シリーズの製品は、各地の道路や農地で利用が進んでいる

廃ガラスや焼却灰を、
付加価値の高い建材に再生。

笹岡工業所は創業以来90年、側溝やL型擁壁などのコンクリート製品を製造・販売するとともに、工事現場に必要なあらゆる土木資材の販売も行い、顧客のニーズに答えてきました。

加えて新しい強みとなっているのが、リサイクル建材の分野。2000年には全国で初めて廃ガラスびんをリサイクルしたコンクリート製品の製造に成功し、砂の代わりに細かく砕いたガラスを用いたコンクリート製品「Gブロック」は、あわら市内はもちろん、各地の道路や農地で使われています。さらに新しいリサイクル分野として、2019年には木質バイオマス発電所から出る

焼却灰を加工した土木資材の製造・販売も始めました。

「最良の商品とサービスをお客様に提供することを通じて社会と環境に貢献」を企業理念に掲げ、本来は最終処分場で廃棄されていたものに付加価値を与え、資源の再利用やふるさとの環境保全を図ることを目指しています。

また「信用第一、敏速確実、親切丁寧」の社訓をベースに、商品の改善や新しいサービスの開発を絶えず追求していく一方、原則残業を認めず、有給休暇の消化を促進するなど、ワークライフバランスの実現にも努めています。

笹岡工業所の「ワザ」にときめき！

独自の技術

新しいリサイクル建材として、
焼却灰を高機能盛土材に。

破碎した廃ガラスを砂の代わりにコンクリートの骨材に用いた二次製品「Gブロック」に続き、県内の木質バイオマス発電所のボイラーから出た焼却灰を盛土材などにリサイクルしています。多孔質な灰の性質を利用した盛土材は吸水性に優れ、湧水箇所や田地など軟弱地盤で大きな効果を発揮。灰を再利用した防草砂も高い防草効果を持ち、廃棄物削減で環境負荷を軽減するだけでなく、機能面でも付加価値を生んでいます。



今後の展望

より付加価値の高い製品を開発し、
リサイクル建材の普及を。

焼却灰をリサイクルした建材は、2019年8月に始まった試験施工で好評を得ており、県内から普及を図っています。また、ガラスのリサイクル製品を農業など他分野に応用したり、焼却灰リサイクル製品の可能性を追求したりして、より付加価値の高い製品の研究にも取り組んでいます。



Question & Answer



常務取締役
笹岡 太久磨さん

あわらのココが好き

JR 芦原温泉駅前

Q 仕事にはどんな人を求めていますか？

A 仕事を通じて社会と環境に貢献する意欲がある人。発想豊かで、新しいことに率先して挑戦する、創業100周年に向けてエンジンとなるようなチャレンジスピリット豊かな人を求めています。

Q 就職活動中の学生のみさんへ

A 将来どういう自分になりたいのか、学生のうちに結論を出して就職活動に臨むことが一番大事です。その上で、どの道に進むのかをよく考え、見定めてほしいと思います。

こんな職場です

地域社会への貢献も応援



良い意味で職人気質を持ち、一人ひとりが自分の職責を果たして仕事に臨んでいます。一方で、社員旅行などでは盛り上がり、スポーツや消防・防犯活動など地域で活躍している人も目立ちます。



株式会社 笹岡工業所

〒919-0632 あわら市春宮1-5-14
TEL.0776-73-1131 FAX.0776-73-1211
http://www.sasaoka.org/ info@sasaoka.org

創業：1929年／代表：代表取締役社長 笹岡 一彦／資本金：1,000万円／売上：4億7千万円(2020年4月期)／従業員数：16人／平均年齢：52歳／勤務地：あわら市／勤務時間：8:00～17:00／福利厚生：社保完備、慰安旅行

中学生
職場体験
受入れ企業

インターン
受入れ企業

下のコードから
企業の公式サイトを
check!

